

ノリス美容クリニックのレビトラに関する コンテンツポリシー

制作方針と運営目的

本コンテンツでは、ED治療薬「**レビトラ**（バルデナフィル）」に関する正確かつ安全性の高い情報を提供し、ユーザーが自己判断で危険な購入・服用を行わないよう**予防的で透明性の高い情報提供**を目的とします。

特に、レビトラが現在日本国内での製造販売が休止されている状況を踏まえ正規の代替治療薬や安全な情報源への誘導を適切に行います

常にユーザーファーストのコンテンツ制作に努め、法令を遵守しユーザーの選択に役立つよう正確な情報提供に尽力します。

特に、以下の3つの目的を基軸に制作しています。

目的	説明
リスクの回避	偽造薬の流通や誤った服用により健康被害を防ぐための情報提供
選択のサポート	医療機関を受診する前に必要な基礎知識を提供

医療リテラシー向上

ユーザーが適切にED治療薬を理解し、
安心して利用できる環境を整える

コンテンツはすべて**医療知識の向上を目的**とし、販売促進を目的とはしていません。

コンテンツ制作の軸

レビトラ(バルデナフィル)に関する情報は、「一般的な健康記事」と同列では扱えません。

ED治療薬は**医療用医薬品**であり、添付文書・臨床データなど**一次情報を正しく読み解く能力と安全に伝える責務**が求められます。

当メディアでは、以下の3つの柱を“制作の軸”として運用しています。

コンテンツ制作の軸

信頼性の高い情報源を基にしたコンテンツ制作

ユーザーのニーズに応じた情報提供

医療広告ガイドラインおよび関連法令の遵守

以下で詳しく解説いたします。

信頼性の高い情報源を基にしたコンテンツ制作

医薬品情報は、誤った解釈や古い情報を用いることがユーザーの健康に直結するため
もっとも重視するポイントです。

レビトラに関する情報は、**正確で信頼性の高い情報源**に基づいて提供することが非常に重
要です。

誤った情報はユーザーに不安や誤解を与える原因となるため以下の公的機関や専門機関
の情報源を活用します。

制作にあたり、以下のような「一次情報」を優先的に用いています。

情報源の種類	内容	使用理由
厚生労働省・PMDA	添付文書、承認情報、副 作用報告	医薬品として最も信頼性 が高い一次データ
医療ガイドライン	ED診療ガイドライン	医学的な標準治療と整合 性を取るため
医学論文・臨床研究	有効性・安全性に関する 国際的データ	最新の知見を反映するた め
医師／薬剤師の専門監修	現場の臨床経験にもとづく 助言	リスクの現実的な見え方 を取り入れるため

参考文献

厚生労働省 | [勃起不全\(ED\)/性機能改善](#)

日本性機能学会/日本泌尿器科学会 | [ED診療ガイドライン](#)

一般社団法人日本臨床内科医会 | [ED\(勃起障害\)Q&A](#)

情報源が曖昧な医療記事は作成しません。

研究データの引用には必ず根拠を確認し、推測・想像による記述は排除します。

情報源の透明性を確保し、根拠が明確なコンテンツを作成することで、ユーザーが安心して記事を読めるよう配慮します。

ユーザーのニーズに応じた情報提供

レビトラを検討するユーザーは、単に「薬の効果」を知りたいのではなく「**自分に合う治療方法か**」「**どんな注意点があるか**」など**体験的・実務的な情報**を必要としています。

検索ユーザーが抱える具体的な疑問や悩みに応じて情報を提供し、求める解決策を迅速に提示することでコンテンツの価値を高めます。

そのため、ユーザー視点を以下のように整理しニーズに応じたコンテンツを構築しています。

ニーズ階層(図版)

第一層:薬の基本情報

↳ 効果・持続時間・用量を理解したい

第二層:安全性の確認

↳ 副作用、併用禁忌、危険性

第三層:比較・判断材料

↳ バイアグラ・シアリスとの違い

第四層:購入検討の不安解消

↳ 偽造薬の見分け方、通販の注意点

またコンテンツ制作時は以下の対応方針に基づいています。

- ・初心者にも分かりやすい文章構成
- ・医療用語は必ず補足説明を追加
- ・必要な図表を用いて視覚的に理解しやすく掲載
- ・深刻になりすぎず丁寧かつ落ち着いたトーンで制作

医療広告ガイドラインおよび関連法令の遵守

医薬品の情報発信には、[薬機法](#)・医療広告ガイドラインなど**複数の法律にまたがる規制**が存在します。

医療に関するコンテンツ作成において、[医療広告ガイドライン](#)の遵守は不可欠です。

ユーザーに**正確で信頼性の高い情報を提供**し、不適切な誤解を招かないように努めます。

ユーザーの誤解を招く表現は、医療行為において大きなリスクとなるため制作段階で厳格に確認を行っています。

法令名	遵守内容
薬機法	効果の断定表現・過度な広告の禁止
医療広告ガイドライン	比較優位・体験談・誇大表現の制限
景品表示法	価格訴求や過大なメリット表現を制限
個人情報保護法	入力情報の安全な取り扱い

「必ず治る」「100%効く」などの断定表現は一切使用しません。

誰にとっても安全で中立的な情報を基準としています。

安全性の明記と危険性の提示

レビトラは効果的なED治療薬ですが、誤った使用・偽造薬の服用は重大な健康被害を引き起こす可能性があります。

そのため、本コンテンツではリスクの明示を重要事項として扱いポジティブな効果よりも安全性の伝達を優先しています。

特に当コラムでレビトラについて以下の点を重視して明記しております。

- ・医師の診断を受けることの重要性
- ・市販購入する際の危険性の提示

以下で詳しく解説していきます。

医師の診断を受けることの重要性

レビトラ(バルデナフィル)は処方箋医薬品であるため、必ず医師の診断と処方箋が必要です。

レビトラは、厚生労働省とPMDA(医薬品医療機器総合機構)により**医療用医薬品＝医師の判断が必須の薬**として指定されています。

処方箋医薬品の基準

作用が全身の血管に影響を及ぼす

心血管系疾患と強く関連する副作用が起こりうる

重大な併用禁忌薬(硝酸薬など)が存在する

安全に使うには個別の診断・観察が必要

誤用によって生命リスクが発生する可能性がある

これはユーザーの安全を守るために極めて重要なプロセスです。

ユーザーの年齢、基礎疾患、服用中の薬、生活習慣によって副作用リスクが異なり**専門家**による**個別の判断なしに使用することは危険**です。

医師が確認する項目	具体的な内容	なぜ必要か
服用可否の判断	心血管疾患、肝機能障害、血圧の状態など	レビトラは血管拡張作用があるため、心臓病などの場合は危険
併用薬のチェック	硝酸薬・α遮断薬など	組み合わせによって急激な血圧低下を起こす
適切な用量の判断	10mg / 20mg の選択	体質や症状によって最適な用量が異なる
副作用の相談	頭痛・動悸・ほてり等の対処法	服用後のリスクを事前に把握できる
食事との相性	食後・空腹時・アルコールの影響	効果の出方が人により大きく異なるため

医師診断によって、適切な用量・服用タイミング・副作用対策を個別に決定でき、治療成功率と安全性が大幅に高まります。

オンライン診療ならスマホやパソコンひとつで医師の診察と処方を受けられるため人目を気にせず診察を受けられます。

オンライン診療がおすすめな理由	
理由	説明
診察内容が問診中心	ED治療はほとんどが問診で評価可能
周囲に知られず相談できる	プライバシーを保ちやすい
薬は自宅で受け取れる	外出が難しい方でも利用可能
予約がとりやすい	仕事帰り・夜間・すきま時間に診察できる

通販サイトで個人輸入する際の危険性の提示

医師の処方箋なしにインターネット等で入手できるレビトラは、その多くが偽造品（偽薬）や個人輸入による未承認薬の可能性があります。

これらの危険性を明確に提示します。

危険項目	内容	リスク
------	----	-----

偽造薬の可能性	見た目は本物でも成分が不明	効果が出ない、健康被害
成分量の異常	過剰・不足・違う成分が混入	動悸・血圧低下・視覚障害
衛生管理の不備	保管温度や製造環境不良	汚染・変質による有害作用
発送元が不明	個人名義の海外発送	トラブル時に責任追及不可
医師が介在しない	服用可否・用量判断がない	重大な副作用や禁忌を回避できない

個人輸入や非正規ルートでの購入は、**偽造医薬品**や**健康被害のリスク**があるため推奨されません。

結論として、レビトラおよびその代替薬は、必ず医療機関で医師の診察と処方を受けて正規に入手するよう強く推奨します。

コンテンツ制作フロー

制作フローにおいても、医薬品情報の性質に合わせて**多段階チェック体制**を導入しています。

レビトラに関するコンテンツは、以下のフローに従い正確性と信頼性を確保して作成・運用されます。

ステップ	内容
Step1: 調査	添付文書、論文、ガイドラインを収集
Step2: 構成作成	法令順守の観点から構成決定
Step3: 初稿執筆	一次情報に基づき文章化
Step4: 医師監修	医師が内容を精査
Step5: 法令チェック	薬機法・広告ガイドラインの最終確認
Step6: 公開・改訂	最新情報が出次第アップデート

コンテンツ制作時は市場調査やユーザーの悩みを調査した上で、ニーズに適した記事作成をしています。

その際は、常に法令順守をしながら**一次情報に基づきコンテンツ作成**に努めています。

コンテンツ完成後は監修医師に内容の精査を行ってもらい誤認表現や間違った情報がな
いか確認しています。

その後法令チェックを実施した後に公開しています。

公開後も常に最新情報への更新はこまめに行っております。

運営者情報

項目	詳細
運営者名	ノリス美容クリニック
所在地	〒543-0031 大阪府大阪市天王寺区石ヶ辻町18-21 上六ときビル 4階
診察時間	10:30～19:00 ※休診日：月・火
公式ウェブサイト	https://www.norris-beauty-clinic.com/
電話番号	06-6772-3456

お問合せ

<https://www.norris-beauty-clinic.com/contact/>